



稟議に関連して生産的ではない手作業が多く発生する

- (1) 事務職員の労働負荷は無視できないほど大きくなっている
- (2) 事務職員を増やすことが簡単ではないことから、稟議の効率化は喫緊の課題

稟議とは

当該部署・担当者の権限だけでは決定できないことについて、その内容を説明する文書を組織上権限のある者(これを決裁者と呼ぶ)に回覧させて、承認を得る手続きのこと

ITで効率的な作業を実現する

- 1. 複数の担当者間で物理的な書類の搬送
- 2. 決裁者が出張・休暇等の際の代行処理
- 3. 取り下げ時の作業

既存のシステムでもある程度できるが

通常の電子稟議は「組織内」での書類回覧を想定している

北近畿連携機構での特殊事情

- 1. 決裁の必要な案件は外部からもたらされる
本システムなら、外部の人がWebで入力したものを稟議書類に自動変換
- 2. 運営会議用に、案件一覧などを作成しなければならない
本システムなら、決裁者からのコメントなども希望する一覧表をexcelファイルとして取り出せる

手順1: 既存の書式からJSONフォーマットへの変換

既存の様式をそのままJSON形式のフォーマットに変換するだけで利用できる



```
{ "approvaldoc-form": [
  { "依頼者": [
    { "団体名": "text-input-area" },
    { "名前": "text-input-area" },
    { "連絡先": [
      { "電話番号": "text-input-area" },
      { "e-mail": "email-input-area" }
    ]
    }
  ]
},
{ "依頼日時": [ "calendar-input-area", "time-input-area" ]
},
{ "依頼方法": [ { "menu-select-area": [ "①電話", "②メール", "③来学", "④その他" ] }, "text-input-area" ]
},
{ "依頼内容": [
  { "概要": "text-input-area" },
  { "予算有無": [ { "menu-select-area": [ "①あり", "②なし" ] }, "text-input-area", "千円" ] },
  { "連携希望教員": "text-input-area" }
]
},
{ "回答期限": [ "calendar-input-area" ]
}
]
}
```

手順2: 年度初めに役職名とアドレス登録、稟議書ごとに決裁者を指名

年度はじめに役職名とメールアドレスを登録しておけば、以後は必要な役職を選択するだけで関係書類が届く。稟議順序も視覚的に設定可能

```
{ "default-approvers": [
  { "役職": "機構長", "email": "app1@email.com" },
  { "役職": "研究部長", "email": "app2@email.com" },
  { "役職": "研究副部長", "email": "app3@email.com" },
  { "役職": "市民学習部長", "email": "app4@email.com" },
  { "役職": "市民学習副部長", "email": "app5@email.com" },
  { "役職": "まちかどキャンパス部長", "email": "app6@email.com" },
  { "役職": "まちかどキャンパス副部長", "email": "app7@email.com" }
]
}
```

Select Approvers

- 秘書グループ, yoshinovian@gmail.com, yoshinov@fukuchiyama.ac.jp, yoshinov@48v.me
- 研究部事務局, otsuki-yohei@fukuchiyama.ac.jp
- 山本吉伸, yoshinov@fukuchiyama.ac.jp
- テストスタッフ, yamamoto-yoshinobu@fukuchiyama.ac.jp

Ordering Policy

Ask for approval in the above order (smaller number first) Send an email to the next approver each time approval progresses.

Save Close

決裁者は送られたメールをクリックすることで文書を確認、承認ボタンを押す。コメントも入力できる。



事務局では現在の稟議の進捗状況を一覧で確認、滞っている決裁者をすぐに発見できる。

日本語・英語表記に対応

稟議者が英語ユーザであることも想定し、Web上のデザインは日本語・英語切り替えに対応

